

教えている教科・科目: \_\_\_\_\_ 校種: \_\_\_\_\_

学位: \_\_\_\_\_ 例: 修士 (教育学)、学士 (理学) など 教職経験: \_\_\_\_\_ 年

これから、細胞の種類と構造に関する動画を見て、その品質を評価していただきたいと思います。ご自身の理科の授業で使う可能性のある動画だと想定してご覧ください。

以下のループリックを使用して、動画の品質を評価してください。表示された動画が規準に適合していると思う場合は、チェックマークを付け、その理由を記入してください。

(1) 説明動画の特徴	チェックをつけた理由
<p><b>1. 動的視覚化</b></p> <p><input type="checkbox"/> 主に代表的な動的表現が用いられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 装飾的な動的表現が適度に用いられている。</p>	
<p><b>2. 焦点</b></p> <p><input type="checkbox"/> 説明動画は、理解に必要な内容に限定されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 繰り返しや不要な情報は避けられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 単なる装飾的なイラストは、まったくないしほとんど用いられていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 音声による説明が主であり、文章はほとんど用いられていない。(認知的負荷)。</p>	
<p><b>3. 表現の選択</b></p> <p><input type="checkbox"/> 学習目標と教科内容に基づいて、表現が選択されている (模式的表現 vs 現実的表現)。</p>	

<p><b>4. 言葉</b></p> <p><input type="checkbox"/> 専門用語と日常用語の比率は、対象とする集団にとって適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 視聴者個人に対する言葉（例：「あなたは～」「私たちは～」）が意図的に（視聴者を話の筋に引き込むこと）用いられている。</p>	
<p><b>5.言葉一図像の連関性</b></p> <p><input type="checkbox"/> グラフィックの要素や言葉の要素は、説明動画内の対応する動作と時間的・空間的に近接している。</p>	
<p><b>(2) 説明動画の使用に関する特徴</b></p>	
<p><b>1. フィードバック</b></p> <p><input type="checkbox"/> 動画には課題が含まれている。</p> <p><input type="checkbox"/> 視聴者は、課題の解答に対するフィードバック（例えば、正しい解答を見つけるまで動画を停止することによって）を受ける。</p>	
<p><b>2. 強調（特に既有知識の少ない視聴者向け）</b></p> <p><input type="checkbox"/> 動画には、関連する内容を指摘したり、つながりを明確にしたりするよう強調することが含まれている。</p>	
<p><b>3. 双方向性</b></p> <p><input type="checkbox"/> 視聴者は、動画を停止したり、巻き戻したりすることができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 視聴者は、自分自身でセクションを選択することができる（例えば、目次を用いて）。</p>	
<p><b>4. 知識の種類</b></p> <p><input type="checkbox"/> 意図する学習目標と説明動画で提供される知識の種類（事実に関する知識 vs 手続きに関する知識）の間に一致が見られる。</p>	

## 動画の評価後

この説明動画をご自身の授業で使いたいと思うか、お答えください。

理科授業に対する動画の適性を分析するために、上記のルーブリックが役に立ったかどうか、お答えください。